



おしゃべりかわらばん



7月22日、23日に行われたアルヴェ・サマーサマーフェスタ。ヒップホップのBLAZIN'CHILD

スギッチだ~いすき!

今日は大好きなスギッチに会うために、家族みんなでアルヴェに来ました。娘も浴衣を着て、ちょっとおめかし。スギッチと握手もできたし、ステージも楽しかったし、みんな大満足! 楽しい一日になりました。

アルヴェサマーフェスタに来ていた石川健一さん、由奈ちゃん、オ子さん(八橋)

そーめん、おいしい!

白くて長~いそうめん、おいしかったなあ。流れてくるそーめんをすくうのはむずかしかったけど、はしを立てて持ったら、上手にすくえたよ! もう、おなかいっぱい。来年もやってくれたらいいな。



大住児童館の「そうめん流し」に参加した伊東和輝くん(大住小2年)

川の上をスーイスイ

今日はお父さんとカナディアンカヌーの部に出ました。カヌーを漕ぐのは手が疲れるけど、スーイスイと川を流れていくのは気持ちいいよ。天気良くて、景色が抜群! 豊岩のあたりが特にきれいだったな。



雄物川筏下り大会に出場した佐藤裕也さんと早人さん(雄和大正寺)

規律第一で優勝

訓練でも実戦でも、消火にあたる時にいちばん大切なのは「規律を守る」こと。それができていたことが勝因だと思います。秋田市代表は県大会で優勝したことがないので、初優勝めざし、これからも訓練に励みます。



市消防団消防操法大会ポンプ車操法の部で優勝した保戸野分団の横山秀悦さん

思い通りの作品に

自分の好きな布を集めて、ひとつの作品にできるのがパッチワークの魅力です。教室なら、先生にすぐ聞けるし、直接教えてもらえるのでいいですね。今度は、家にある着物の生地を使って、挑戦したいと思います。



サンライフ秋田のパッチワーク教室に参加した武田都さん(高陽)

真似をして、その仕草がとてもこっけいで可愛かったです(鎌田子ヨさん 88歳・茨島) 夏休みに入り、あちらこちらでイベントが多く、我が家の息子もワクワクしています(ピノさん 29歳・仁井田) 先日本屋に行ったら、懐かしい絵本がたくさん並んでいました。私がつもものころに読んだ本、私の子どもが好きだった本など。時間を忘れていろいろな本を手にとり、思い出せばいいの本を三冊購入してきました。すてきな絵本、たくさんの子どもたちに読んでもらいたいですね(ぶるーんさん 49歳・広面)

係からひとこと 「焼けたねえ〜!海でも行った?。」 「違うよ仕事だよ。取材、取材!。」 この時期恒例の会話の1シーンです。 広報課の夏はずごく忙しい。ヤートセに始まり、土崎の曳山まつり、竿燈、大正寺おけき。ほかに夏休みのイベントがたくさん! 夏が終わる頃には、太陽を一杯一杯に浴びて真つ黒……。 でもやっぱり夏っていいですね。街が元気で! 仕事で遊ぶ暇もないのに頑張れるのは、生き生きとした街が元気を分け与えてくれるからかな? 「焼けたねえ〜!海でも行った?。」 「違うよ仕事だよ。取材、取材!。」 この会話も元気の証かな!?(相場)

広報クイズ

7月16日号の当選者

前回のクイズの答えは、問1が「スギッチ」問2が「観覧席」でした。全問正解198通(応募総数208通)の中から、次の20人のかたに図書カード(10人)とスギッチグッズ(10人)をお送りします。 = 敬称略 =

- 図書カード 伊吹サト(旭南)、男鹿谷正子(茨島)、辛口主婦(外旭川)、佐藤忠(仁井田)、辻節子(八橋)、波多野連(広面)、はなみずき(川尻)、三浦洋子(千秋)、目黒くに子(将軍野)、ゆうママ(土崎)
- スギッチグッズ あきた路(飯島)、浅野れい子(南通)、石井千歳(楢山)、伊藤徳子(外旭川)、加賀谷昭子(南通)、佐藤光子(土崎)、しぐれーずん(牛島)、菅原毅(下北手)、高橋秀子(茨島)、立石由美子(土崎)

8月の広報クイズは17ページです。よろしく!! 広報クイズの当選者は、毎回、市政記者室の記者のかたに厳正に抽選してもらっています(広報課)



7月23日に行われた市消防団消防操法大会

井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。17ページに掲載している広報クイズの答えと一緒に、気ままなひとこと、ちょっと言いたいひとことを、お待ちしております。

読者の伝言板



暑い夏がやってきました。私のまわりでも来年の秋田わか杉国体に向けてボランティアアグループを結成したり、選手をめざすかたがたの練習にも熱が入ったりと、みなさんそれぞれ活動が活発になりました(ハイビスカスさん 43歳・横森)

て」とか。地域の子もたちを見守り、犯罪に巻き込まれないよう事故のないことを願っています(華林さん 58歳・新屋)

暗いニュースが多い中、7月1日号の表紙のマスコットたちに心が和みました。勤勉努力家で凛々しいゼイキツズ君。環境問題をやさしく説いてくれるエコアちゃん。新人らしく控えめなカンちゃん。そして全県で頑張っているスギツチ君! スギツチを見るたびに昭和三十六年のまごころ国体湯沢会場に父と見に行ったことを思い出します(大和谷トミ子さん 57歳・千秋)

梅雨に入りじめじめした毎日。そんなとき我が家の庭にはびよこんびよこんと白く小さなキノコ(たぶん毒キノコ)がはえてくるんです。私はイヤなんです(子どもは「かわいね」と見つけては大喜び。とるにとれず、触らないように、見て楽しむハメになってしまいました(カエル子さん 38歳・桜台)

庭に孫の小学校入学記念として白とピンクのハナミズキを二本植えました。花も終わり、緑の葉がどんどん生き生きと成長しています。ハナミズキの花言葉は「想いをこめ

見に行つて来て、曳山人形

地域の話 おしえて!!

このコーナーでは、町内や地域のいろいろな話題を紹介していきます。耳よりなニュースがありましたら、広報課までお知らせください。
(866)2034 FAX(866)2287

秋田わか杉国体「雄和協力員会」設立 地域の力で、わか杉国体を応援!

7月26日、雄和公民館で、来年の秋田国体を応援する、秋田わか杉国体「雄和協力員会」の設立総会が開かれました。
雄和協力員会は、住民参加で国体を盛り上げていくために、ボランティア活動を行います。会場周辺のクリーンアップ、飾り花の手入れ、案内所での来場者の受け付けなど、さまざまな面で国体を応援します。
会長の鈴木善孝さんは、「みんな

で手をたずさえ協力して国体を盛り上げたいと思います。スポーツを通して地域の力を結集し、雄和のまちづくりのためにも頑張っていこうと思っています」と話してくれました。国体の「のぼり」にも書かれているように、「市民総参加で国体を盛り上げよう」というみなさんの熱意が伝わってきます。
雄和地域では、陸上、テニス、ゴルフの3つの競技が行われます。ご協力をお願いします!



みんなで国体を盛り上げよう!